

国道247号の整備

■中央バイパス

市内中心部を東西に走る国道23号および市役所通りで慢性的な渋滞を引き起こしているため、その解消を図ろうと、愛知県が国道247号中央バイパスの整備を進めています。

この国道247号中央バイパスは、全体延長約5.6kmのおよそ3分の2にあたる三谷町から天桂院西側までの区間が開通しており、現在、残りのイオン蒲郡店西側までの暫定2車線による早期開通を目指し、事業が進められています。

用地については、9割以上を取得し、用地がまとまったところから順次工事が進められており、まずは、県道芦谷蒲郡線より西側の区間について、名豊道路蒲郡バイパス西部区間の開通にあわせた開通を目指し、整備を進めるとしています。

■鹿島バイパス

カインズホーム蒲郡店前の国道247号は、中央バイパス同様、愛知県が鹿島バイパスとして整備し、昭和56年度に暫定2車線で開通しました。

近年、周辺に大型店舗などが出店し、頻繁に交通渋滞が発生していますが、現在事業中の中央バイパス開通後の蒲郡市全体の道路網、交通状況などを踏まえ、整備時期について検討するとしています。

蒲郡中学校北の道路拡幅

蒲郡中学校から北へ延びる道路（都市計画道路本宿線）の拡幅工事は、市が施行する中部土地区画整理事業で行っています。

この道路は狭く、大型車のすれ違いなどで危険な状況にあります。補償交渉がまとまらず、計画どおり整備が進んでいませんでした。

しかし、今年8月にすべての補償交渉がまとまり、工事に着手できるようになりました。今後は、交通に支障をきたさないよう、道路の東側と西側を1年ずつ交互に工事を行い、平成26年度内には全線供用開始を予定しています。



蒲郡中学校北の道路

